

2050年のめざすべき将来像

大阪から世界へ、現在から未来へ府民がつくる暮らしやすい持続可能な社会

2030年の実現すべき姿

環境施策を通じた、いのち輝くSDGs未来都市の実現

## 脱炭素化促進事業

中小のづくり事業者の脱炭素化に係る自主的取組支援事業 新規

脱炭素経営宣言及び対策計画書の届出を行った中小のづくり事業者が、対策計画に基づき実施する再エネ・省エネ設備の導入等の効果的な取組を支援するため、府が補助を行うとともに、その取組事例を広く発信する。

ツール普及に向けた住宅断熱改修の効果検証モデル事業 新規

断熱化による効果やメリットをわかりやすく見える化できる住宅断熱性能可視化シミュレーションツールの精度検証や定性的な効果測定を行い、得られた結果を用いて、ツールの有用性を発信することで、より一層のツールの普及拡大を図り、さらなる府民の断熱性能の理解向上と行動変容を促進する。

脱炭素経営促進に向けた支援体制強化事業 一部新規

大阪府地球温暖化防止活動推進センターを中核として、支援機関（金融機関、商工会議所等）との密接な連携により、府域の脱炭素経営支援体制を強化。伴走支援や連続型セミナー等の中小事業者の取組状況に応じた支援を実施し、事業者の脱炭素経営を加速させる。

## 中小事業者の対策計画書に基づくZEV導入促進事業

災害等による停電時に電源確保が強く求められる事業者に対し、ZEVの機能を効果的に活かすモデル事例として導入支援を行うとともに、事業者向けZEVメリット体験会の開催等により事例を広く周知することで、中小事業者等のZEV導入促進を図る。

&lt;13,224千円&gt;

## 大阪湾奥部ブルーカーボン生態系創出支援事業

令和6年度に創出した咲洲西護岸の藻場のCO<sub>2</sub>吸收量等の効果を定性的・定量的に把握、また藻場創出の担い手増加に向けた効果的な支援や、連携手法等を検討し、調査で把握した企業を創出拠点の取組み体制に組み込む。

&lt;16,333千円&gt;

## おおさかカーボンフットプリントプロジェクト普及促進事業

府民が脱炭素に寄与する商品・サービスを選択できる環境を創出するため、小売、飲食、一般企業、大学等の多様な事業者や国と連携し、製品・サービスのカーボンフットプリント（CFP）が表示される店舗等を拡大・発信を行うとともに、大阪版CFPの算定・表示の支援等を実施。

脱炭素 &lt;10,075千円&gt;

環境保全 &lt;22,937千円&gt;

サーキュラーエコノミー動静脈連携促進事業 新規

動静脈事業者の連携を効果的に促進するため、プラスチック、繊維等の分野における動静脈事業者の取組状況、動静脈連携の実態・課題、先進事例を把握するとともに、事業者連携ミーティングを開催し、事業者同士が理解を深め、連携が生まれる場を創出することで、動静脈事業者のネットワーク形成を促進していく。

## 食品ロス削減連携活動推進事業

事業系及び家庭系の食品ロス削減を促進するため、府内の小売事業者と連携し、イベントによる啓発や販売方法の工夫等を通じて、消費者に啓発を行う食品ロス削減キャンペーンを実施する。

&lt;2,453千円&gt;

## OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業

府民等が参加できる新しい浮遊ごみ回収プログラムを継続的に実施できるよう、水上スキー やカヌー・カヤック等のマリンレジャー事業者等がモニターツアーを企画・実施し、地元のステークホルダー（観光協会、ツアー会社、漁業者、学校など）が連携して取り組める事業スキームを検討し、民間主体での取組の自走化をめざす。

&lt;12,130千円&gt;

## 高校生の環境活動推進事業

高等学校における実践的な環境学習の充実を図るため、高等学校との連携が可能な事業者を開拓し、事業者から提供可能される環境教育コンテンツのデジタルカタログ化を行う。

&lt;5,214千円&gt;

## 幼児環境教育実践者育成事業

幼児期からの環境配慮行動の習慣化を図るため、環境観の育成につながる環境教育のノウハウをもつ保育者を育成する研修会を実施する。

&lt;489千円&gt;

## 環境保全活動事業

## 万博を契機とした環境・エネルギー先進技術普及事業

ペロブスカイト太陽電池やスペースクール、持続可能な航空燃料（SAF）等、環境・エネルギー先進技術について、イベントなどを通じた情報発信を行い、普及拡大をめざす。

&lt;9,956千円&gt;

環境配慮消費行動促進に向けたおおさかCO<sub>2</sub>CO<sub>2</sub>(コツコツ)ポイント+普及事業

府民の脱炭素への意識改革・行動変容を図るため、脱炭素型の消費行動に対し事業者が付与するポイントの周知・PRを実施する。

&lt;6,844千円&gt;

## Osaka A Green Actionの取組

農業分野での脱炭素社会の実現をめざして一人ひとりの生活に直結する「食」とそれを支える「農とみどり」において生産者・事業者・消費者等が一体的に取り組む「Osaka A Green Action」として、イベント・販売店等での意識啓発、講習会・交流会の開催、オリジナルグッズの作成を行う。

&lt;1,243千円&gt;

## おおさか気候変動適応・普及強化事業

府域における適応の普及強化を目的に、適応センターに集積した科学的知見や連携体制を最大限に活用し、セミナーやワークショップを開催する。

&lt;2,499千円&gt;

## 家庭や企業の省エネルギー行動推進事業

家庭や企業への環境配慮行動の普及啓発を行うため、地球温暖化対策推進法第37条に基づき「地球温暖化防止活動推進員」を委嘱のうえ活動を支援する。

&lt;240千円&gt;

## 暑さから身を守る3つの習慣・普及促進事業

府域における猛暑対策について、学識経験者等と幅広い視点から意見交換を行うことを目的として設置した大阪府猛暑対策検討会議にていだいた意見をもとに、暑さから身を守る「涼む」「気づく」「備える」の3つの習慣を府民に普及し、暑さによる人への影響を軽減する。

&lt;327千円&gt;

資源循環行動変容促進事業 新規

府民がごみの排出抑制、分別排出、環境配慮製品の購入など資源循環の一連の流れを学習できるプログラムを開発するとともに、その内容を体験できるワークショップを実施。現場で得たノウハウ等を盛り込んだマニュアルを作成し、市町村等へ展開することで、資源循環に係る府民の行動変容をより一層促進する。

## おおさかプラスチックごみゼロ宣言推進事業

有識者、事業者、NPOなど業種を超えた幅広い関係者が柔軟に連携し、海洋プラスチックごみ問題の解決に向け、マイクロプラスチックの流出防止対策や、使い捨てプラスチック製品の使用削減につながる斬新な回収リサイクルスキームの検討・効果検証等を行い、その成果を共有・発信するプラットフォームを運営する。

&lt;4,887千円&gt;

## リサイクル社会推進事業費

循環型社会推進計画及び第10期分別収集促進計画に基づき、市町村のごみ減量化やリサイクルの取組を支援する各種調査、国等との連絡調整を実施するとともに、おおさか3Rキャンペーンを実施し府民や事業者に3Rの啓発を行う。

&lt;67千円&gt;

## 清掃活動(ごみゼロアクション)推進事業

清掃活動を活性化させるため、引き続き清掃活動の実施・参加を広く呼び掛けるとともに、大阪府が清掃活動を率先・先導し、イベントの実施主体及び参加者のモチベーションアップに寄与する取組を実施する。

&lt;4,111千円&gt;

## 環境保全活動推進事業（1）環境保全活動補助

「脱炭素・省エネルギー」、「資源循環」、「全てのいのちの共生」、「健康で安心な暮らし」、「魅力と活力ある快適な地域づくり」につながり、成果が広く府民に還元される活動に対する補助を行う。

&lt;3,000千円&gt;

## 環境保全活動推進事業（2）府民協働推進事業

地方公共団体、事業者、府民及び民間団体の協働により、豊かな環境の保全と創造に関する活動を積極的に推進するため、「豊かな環境づくり大阪府民会議」を運営するとともに、府民会議のネットワークを活用し、様々な主体の連携・協働による各種事業を実施。また、「おおさか環境賞」により、他の模範となる環境の保全等に取り組む個人・団体・事業者を奨励。

&lt;4,045千円&gt;

①脱炭素・省エネルギー社会

②資源循環

③健康で安心な社会

④魅力と活づく地域